

平成25年 12 月号

発行 千葉県長生郡一宮町  
編集 一宮町役場総務課  
電話 0475-42-2111 (代)  
人口 12,469 人 (-11人)  
男 6,127 人 (-3人)  
女 6,342 人 (-8人)  
世帯数 4,959 世帯 (-7世帯)  
面積 23.02 k㎡  
※平成25年12月1日現在  
( )内は前月比

ホームページ

<http://www.town.ichinomiya.chiba.jp>

Ⓜ 広報

一宮  
いちのみや



## ぼくたちと一緒に大きくな~れ

11/14(木)ホテル一宮シーサイドオーツカの海側にある「花の小径」で来年入学する子どもたちが、大塚商会相談役名誉会長 大塚実様からいただいた「海と緑の基金」を活用し、黒松の植樹をおこないました。当日は、お天気にも恵まれ、116人の子どもたちが思い出づくりと木の成長を願いました。

# 国保財政の危機（緊急事態宣言）

約一億円の赤字・・・

国民健康保険（国保）は、自営業の人や農林水産業の人など、職場に組織的な医療保険がない人（74才以下）が加入する町が運営主体の医療保険制度です。

しかし、今は他の医療保険に加入している人も失業や定年退職によって、国保に加入する人が増加し、誰しも無縁ではなくなり、いわば医療保険のセーフティネットとして社会保障制度を支える重要な制度です。その一宮町の国保がいま危機的な状況になっています。

国保会計は、毎年赤字経営であり、赤字部分を前年度からの繰越金と国保基金（貯金）で約1億円を充当し、なんとかやってきました。この要因は、急速な高齢化の進展や医療技術の高度化等により医療費が年々増加する一方で、景気低迷の影響等により保険料収入の延び悩みが主な原因です。

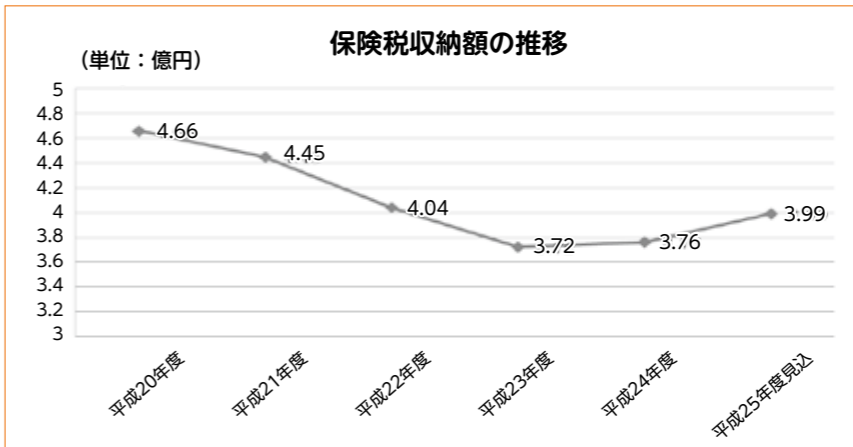
原因1  
年々伸び続ける医療費



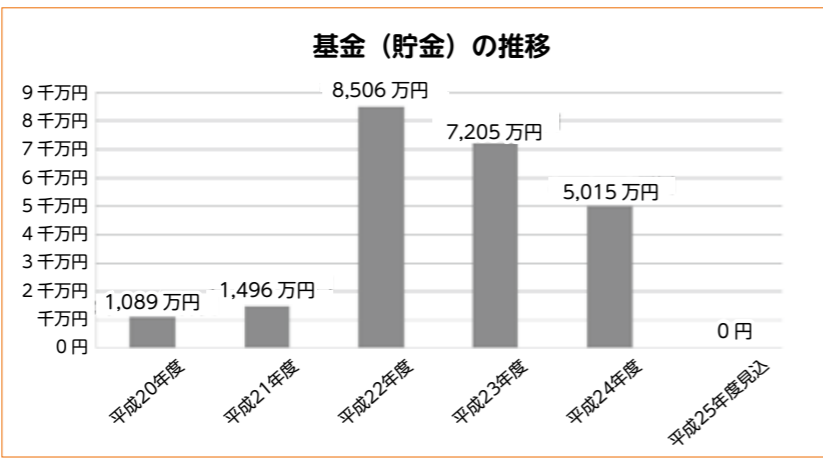
原因2  
低迷する保険料収納率

一宮町の医療費は、年々増加しています。病気やけがを治療することは大変重要です。しかし、加入者一人ひとりが普段から健康診断や健康づくりをおこない、病気の早期発見・早期治療に心がけ、重病化をまねかないようにすることが医療費の抑制につながります。皆さんのちよつとした心がけで医療費を節約することができます。安定的な国保財政運営のため、なお一層のご協力をお願いします。

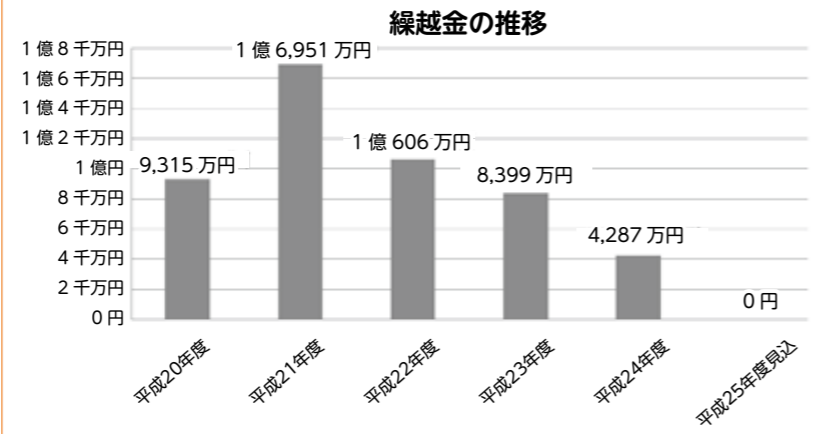
国保に加入している皆さんの医療費の一部は、保険料によりまかなわれます。現年分の国保料収納率は過去9割前後で推移しています。しかしながら、医療費の伸び率の推移から考えると、まだまだ低迷しています。保険料は、国保運営の欠かせない貴重な財源です。国保料の収納率向上には皆さん（被保険者）の理解と協力が必要です。



貯金も底をつき・・・



繰越金もゼロ・・・



危機を回避するには・・・

## ◆保険料は必ず納めましょう

国保に現在加入している皆さん、そして、今後国保に加入することになる皆さんは次のことにご協力ください。国民健康保険のいちばん重要な財源は、保険料です。必ず納めましょう。

## ◆病気になる前に予防（第一次）

食生活に気をつけ、適度な運動をしましょう。喫煙のリスクは大きいです。

## ◆検診で予防（第二次）

特定健康診査を必ず受診しましょう。

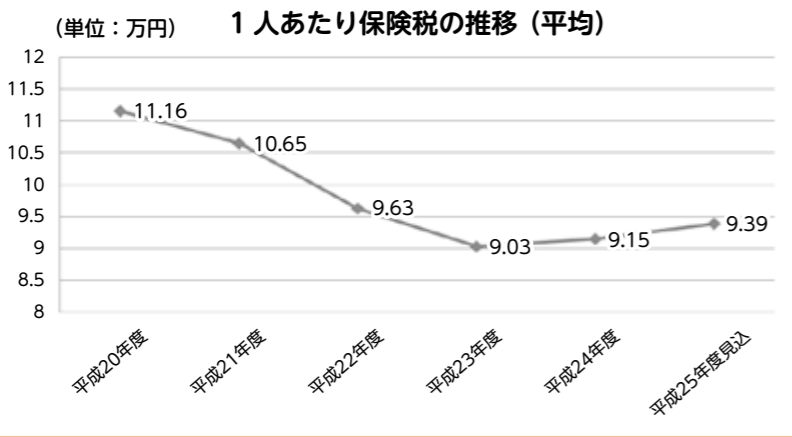
特定健康診査を受診し、病気を予防する正しい生活習慣に努めましょう。あなたが大切な人の幸せを願うのと同じように、あなたの健康を気づかう人がいます。仕事が忙しいから、自分は太っていないからなど、ついつい健診を先送りしていませんか。健診を受けることは、自分のためばかりではありません。

生活習慣病は、自覚症状がなく進行しているかもしれません。年に一度の健診であなたの健康状態を確かめましょう。

病気が重症化するほどお金がかかります。

【問合せ】  
住民課 ☎(42) 1 4 2 3

国保の赤字財政を補てんするために、国保特別会計の貯金である「基金」を取り崩しながら今までなんとかしのいできましたが、この12月で基金も底をつきました。基金も繰越金もゼロ状態は、窮地に立たされている緊急事態といえます。



皆さんの地区の民生委員・児童委員です



高井 禮子  
40-1608  
綱田



峰島 重昭  
42-2084  
釣・枇杷畑



白鳥 憲舜  
42-4950  
権現前・大村



三枝 貫治  
42-5132  
岩切・新熊



田中 清治  
42-4918  
矢畑・稲荷塚・原



伊藤 文雄  
40-0663  
1区・2区



土屋ひろみ  
42-4752  
3区・4区



渡邊 豊彰  
42-4502  
5区・6区



中村 金三  
42-2262  
7区-1・7区-2



泉屋 文昭  
40-1677  
8区-1・8区-2



白石 房子  
42-3938  
9区-1・9区-2



伊丹 泰男  
42-2385  
10区



御園生 豊  
42-4091  
11区



丸島千代子  
42-2877  
12区



渡邊 年子  
42-4767  
13区・14区



河野 義一  
42-3543  
15区



矢崎 智也  
40-0118  
16区



渡部 明美  
42-1820  
17区



粕谷 民行  
42-8385  
海岸区



井桁 武雄  
42-5015  
新地区



田中 登  
42-4751  
船頭給区



高梨まゆみ  
42-4956  
宮原区



小島とよ子  
42-4973  
新浜区



柴田 美幸  
42-4833  
一宮地区主任児童委員



小安 統子  
42-5326  
東浪見地区主任児童委員

「民生委員児童委員・主任児童委員」ってどんな人？

福祉・子育てに関する相談相手です。厚生労働大臣から3年間の委嘱を受け、12月1日から新しい体制で活動します。

委員一人ひとりには活動する区域が定められていて、個人の人格を尊重し、秘密を守ることが法律で義務づけられています。

「報酬は？」 ボランティア活動として、地域の社会福祉に関わる相談に応じ、様々な支援をおこなっていますが、報酬はありません。

「どんな相談のこともできるの？」 町にどんな福祉制度や子育て支援サービスがあるのか紹介し、皆さんがかかえる問題について、皆さんの立場で、親身に相談に乗ります。

また、必要なサービスが受けられるよう、関係機関との「架け橋」になりますので、お気軽にご相談ください。

○高齢者等に関すること 地域の高齢者や障害者がいきいきと元気に暮らしていけるように応援しています。

- ・高齢者世帯への訪問
- ・見守り活動
- ・介護の相談
- ・声かけ、安否確認
- ・虐待の発見、通告
- ・福祉情報の提供
- ・福祉ニーズの調査、実態把握

○子どもに関すること 子どもたちの健やかな成長を地域全体で見守っていくよう、取り組んでいます。

- ・子育ての仲間づくり
- ・いじめ防止
- ・虐待の発見、通告
- ・妊娠中の心配ごと
- ・親子関係
- ・不登校
- ・非行

○生活全般に関すること 自然災害や悪質商法被害などから地域住民を守る取り組みを進めています。

- ・ネットワークづくり
- ・行政サービスの説明

このほか、「敬老のつどい」や「いきいきサロン」などの各地区社会福祉協議会活動や、定例会での情報交換・事例研究をおこなっています。

【問合せ】

福祉健康課 ☎(42)1431

永年の活動、ありがとうございます

民生委員児童委員としての永年の活動に対し、表彰状が贈呈されました。

○全国民生委員児童委員連合会長表彰 6期(18年)の活動に対し、4人の方が「全国民生委員児童委員大会」の席で表彰されました。

- 白石 房子さん (9区の1)
- 渡邊 年子さん (14区)
- 近藤 美保子さん (宮原区)
- 小島 とよ子さん (新浜区)

○千葉県民生委員児童委員協議会長表彰 3期(9年)の活動に対し、5人の方が「千葉県社会福祉大会・千葉県民生委員児童委員大会」の席で表彰されました。

- 三枝 貫治さん (岩切区)
- 渡邊 征二さん (矢畑区)
- 白石 健司さん (7区の2)
- 齋藤 晴美さん (10区)
- 杉坂 裕美さん (宮原区)

おめでとうございます。

11月30日をもって、18人の民生委員児童委員・主任児童委員の方々が退任されました。(写真)常に住民の立場に立って地域の福祉増進にご尽力いただきありがとうございました。



東日本大震災被災地派遣を終えて

平成25年4月から半年間、町の職員が東日本大震災の被災地である宮城県気仙沼市に派遣職員として、被災者への支援関係の仕事をしてきました。今回はその職員の体験談をご紹介します。

都市環境課 主査 目良正巳

私が今回の被災地支援を希望した理由は、2年前に発生した東日本大震災のあの恐ろしい津波映像の中継時に、自然と心の中で、「災害復旧支援の機会があれば必ず行きたい」と思ったことに尽きます。

私は、宮城県気仙沼市へ4月から半年間被災者への支援関係の仕事をしてまいりました。

今回は、業務内容ではなく、実際に被災地に初めて足を踏み入れて見た光景の感想をお話したいと思います。

震災で被災され、家族や友人など、かけがえのない方をなくされた方、自宅や作業場、職場を失った方など、いまだに傷の癒えない方がたくさんいます。復興はまだまだの感があります。休日などは海岸線を車で走って、破壊された漁港や町跡、残された庭石、曲がったガードレールなど、何を見ても震災当時のことが思い起こされます。

気仙沼市は、「さかなの町」とも言われ、日本では有数の漁港のひとつで

す。そこでの津波被災でテレビでもたびたび放送され、津波で漁港から北へ500m流されて震災の象徴となった巻き網漁船「第18共徳丸」（全長60m、330トン）が震災から2年たった今でも残っておりません。（写真1）

この共徳丸を残すか、解体すべきかを含めた市民アンケートがおこなわれました。震災のつらい記憶を思い起こしてしまうので撤去してほしいという近隣住民の訴えも理解できます。震災遺構として後世に残すという案も選択肢かもしれませんが、私は、永久保存の必要はないが、あと10年程度現状のまま残してほしいと思いました。私の希望は、「船は自然に朽ちていくがその間に街は再生していく。この船が自然に朽ちていく前に、市の復興を目指す。反比例する復興のシンボルと位置づける。ただ、柵で囲うというような大がかりな施設は必要ないと思うし、施設の中に囲ってしまえば、ただの船の展示になってしまふ。津波の脅威を示すため屋外放置にする。保存は大きな費用をかけず安全対策と環境整備にとどめる。防錆処理、さび止め、周辺の整備、清掃などで十分と思う。」というものでした。

陸に上がった船は、インパクトがとて強く、勘違いしてしましますが、家や町を壊したのは、地震と津波であり、船ではありません。共徳丸は、加



▲気仙沼市役所1階も津波により浸水しました。（右の青い看板まで）



▲（写真2）都市環境課 主査 目良正巳

害者ではないです。長い間、気仙沼のために働いてきたのです。市民アンケートの結果より7割の市民が船の解体を望み市長は、震災遺構として残すことを断念しました。

阪神淡路大震災から復興は、10年で成し遂げたとはいえませんが、気仙沼三陸、東北沿岸部の復興は性格が異なります。阪神淡路大震災は、ほぼ同じ所に復興ができました。しかし、今回の震災は「津波」の被害からの復興ということでの恐怖不安から同じ場所での再建は不可能ということだと思います。10年ではとても足りないと思います。

私自身、宮城県で半年間生活し、生活環境や職場環境にも慣れましたが、赴任当時に見た光景や感じたことなど初心を思い出して、今の私に何ができるかを考え、被災地の方々に復興を少しでも早く実感していただけるように、今後も何らかの形で応援していければと思います。



▲（写真1）津波により流された「第18共徳丸」（H25.5.5）

「気仙沼ファンクラブ」の案内

「気仙沼ファンクラブ」は、市外に住む気仙沼ファンの方や震災以降に支援のため気仙沼に来ていただいた方を対象に無料で登録できます。（登録は無料です。）

【登録】気仙沼市ホームページ  
http://www.city.iceshimu.aig.jp



気仙沼ファンクラブ会員証



気仙沼市のゆるキャラ「ほやボーヤ」です

※今回、派遣終了後の帰任において、休暇をいただき、宮城県気仙沼市より自転車にて580kmを5日間かけて千葉まで帰って来るといふ貴重な体験もさせていただきました。（写真2）

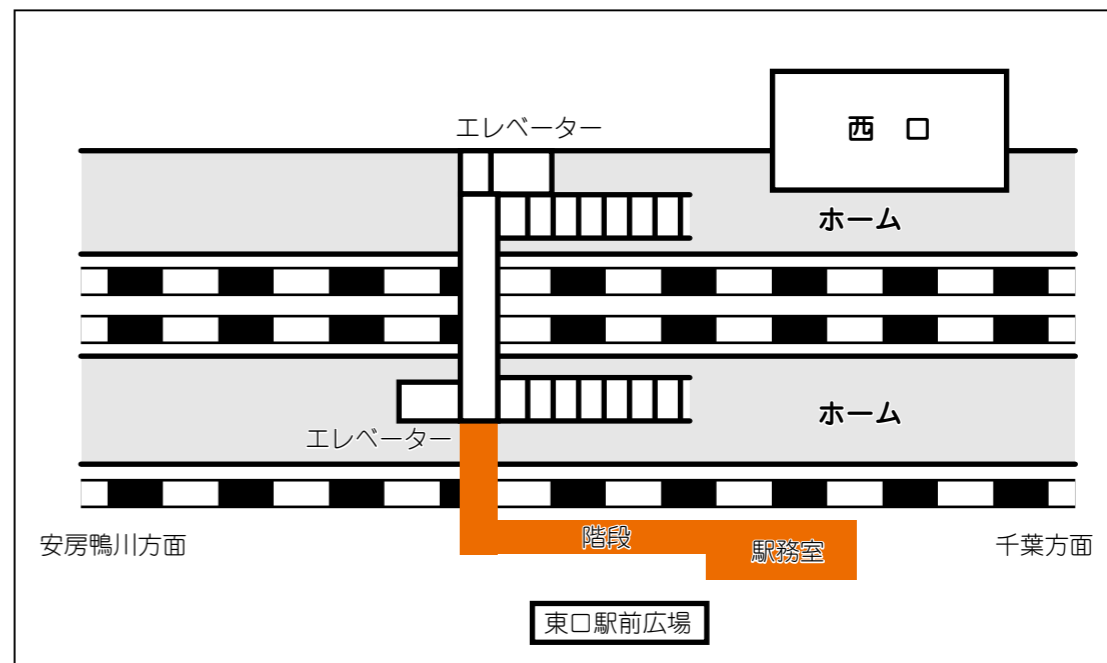
# 上総一ノ宮駅東口開設を実現しよう！ ～みんなで作る上総一ノ宮駅東口～

町では、これまで「上総一ノ宮駅東口開設」に向けてJRと協議を重ねてきました。

平成24年3月28日に東口開設アンケート調査を実施した結果、東口ができた場合の利用については、「大いに利用する」「時々利用する」と回答した人が全体の77%を占めました。また、ふるさと納税（ふるさと応援寄付金）に協力すると回答した人は、全体の70%でした。

このアンケート結果を踏まえ、平成24年度に「上総一ノ宮駅東口基本計画書」を作成し、工事費約5億1千万円が算出されました。

■JR上総一ノ宮駅東口開設計画イメージ図



■工事費	約5億1000万円
■一宮駅周辺環境整備基金	約1億300万円
■不足額	約4億700万円

現在、大きな資金不足が課題であり、工事費削減に向け、JRや関係機関と協議を重ねています。また、1日も早い早期実現を目指すため、ふるさと納税でも寄付を募っていますので皆様のご協力をお願いします。

※ふるさと納税の申込みは、役場総務課窓口で受付しています。

電話 42-2111  
FAX 42-2465

## まちづくり熱意ある団体募集!!

平成26年度まちづくり町民提案事業

町民と行政との協働によるまちづくりを進めていくためには、町民の皆さんがまちづくりの主体として、町政に積極的に参加していただくことが重要であることから、まちづくり熱意やアイデアを持つ団体が、自主的に企画実施する公益的な事業（活動）についての助成を平成21年度から開始しました。

平成26年度も実施していただける団体を募集しますので、町民提案事業に興味のある方は、まずはまちづくり推進課にご相談ください。多数のご応募をお待ちしています。

（なお、この事業に係る平成26年度予算が成立した場合に実施するものです。）

### ◆団体および事業の要件

まちづくり推進団体として登録をしていただきます。事業は町内で実施される事業に限ります。

### ◆応募方法

指定の応募様式を提出していただきます。応募様式は町ホームページからのダウンロードまたはまちづくり推進課窓口（2階）にあります。

### ◆応募締切日

3月20日（木）消印有効

### ◆団体提案型

町民団体が提案し、自主主体的に企画実施する事業に対し、補助対象経費のうち3分の2以内、限度額50万円を補助します。

### ◆課題提示型

行政が課題を提示し、応募のあった

町民団体と契約します。原則として事業に要する費用の全て、ただし50万円を限度とします。

### ◆課題

「道の駅実証実験」  
・国民宿舎跡地で道の駅実証実験としてマーケットの企画・運営。  
「移住・定住促進事業」  
・定住人口増につながる取組み。

※詳細は、町ホームページをご覧ください。また、まちづくり推進課までお問い合わせください。

### ◆問合せ・提出先

まちづくり推進課 ☎2113

## 活動の中間報告をします

【平成25年度まちづくり町民提案事業】今年度活動している団体の中間報告会を開催します。どなたでも聞くことができますので、まちづくりに興味のある方、26年度の提案を考えている方など多数のご来場をお待ちしています。

### ◆とき

1月30日（木）午後1時30分

### ◆ところ

保健センター 会議室

### ◆報告内容

①事業名・子育てサポート「あずかり♡（あい）スマイルタウン」《団体提案型》

②事業名・138子育てネットワーク《団体名・一宮町の郷土祭り盛り上げプロジェクト》《団体提案型》

③事業名・海育く海の不思議、海の魅力。海に学ぶ私たちの暮らし《団体提案型》

## わいわいカフェ

### ◆とき

1月24日（金）午前10時30分～正午

### ◆ところ

中央公民館 大会議室 調理室

◆内容 みんなでエクササイズ♪日頃の運動不足を解消すべく、音楽に合わせて体を動かします。

◆参加費 500円（お茶、お菓子付き）

## よちよち組

よちよち歩きはじめたお子さんと電車が見える公園で正月の遊びをしよう。

### ◆とき

1月17日（金）午前10時30分～正午

## 子育てママ限定！座・井戸端会議

～ミニ講座・愛着の絆について話そう～

### ◆とき

1月23日（木）午前10時30分～正午

### ◆ところ

中央公民館 和室

◆内容 いすみ市「小山ホール」の施設長柴田さんをお迎えし、「愛着の絆」についてミニ講座をおこないます。愛着の絆が乳幼児期の心や脳の発達に重要な役割を促すその理由などわかりやすくお話しいただきます。

### ◆参加費

無料

## ベビーマッサージ教室

わらべ歌を口ずさみながら、赤ちゃんとのスキンシップを楽しみませんか？毎回ママ達のおしゃべりも弾み、和気あいあいとした雰囲気です。

### ◆とき

1月27日（月）午後1時～午後3時

### ◆ところ

中央公民館 和室

◆参加費 一般 600円  
会員 500円（諸経費込み）

## たまひよ組

あんよ前のお子さんとお母さんを対象に毎月テーマを決めて雑談をします！

1月「ベビーのあれ便利、コレ要らない冬編」

冬本場になり、赤ちゃんの体温調節など難しい時期になりました。他のママ達と会って便利だったもの、必要なかったもの、そして冬ならではのお役立ちグッズなどの口コミをお茶をしながら話しませんか？

### ◆とき

1月31日（金）午前10時30分～正午

### ◆ところ

中央公民館 和室

◆参加費 一般 300円  
会員 200円（飲み物・お菓子付き）

### ◆申込み・問合せ

138子育てネットワーク・藤井

☎090(7720)6070

✉138knet@gmail.com

笑顔いっぱい「ビーチクリーン」!

今年度の町民提案事業で、海の魅力、環境問題を学ばせつつ、かけつくりに取り組んでいるサーフライダーファウンデーションジャパン一宮支部主催のビーチクリーン&ウォークラリーが11月30日におこなわれました。同日は天候にも恵まれ、楽しみながらビーチクリーンがおこなわれ、ゴミが海にもたらず影響や、一宮の自然、まちの魅力が再認識するイベントになりました。



▲海もきれいになって気分も爽快!!

庁舎外觀完成間近!

新庁舎建設工事は、年内に予定通り4階までの壁面が完成する見込みで、順調に進捗しています。1階は窓の取り付けも始まり、完成に近づいてきていることを実感させます。この庁舎本体は3月末に完成し、引越後、5月上旬に業務開始を予定しています。

【問合せ】  
まちづくり推進課  
☎(42)2113



▲現庁舎よりはるかに高い4階建て

ています。その後、現庁舎の解体工事、外構工事を開始し、全てが完成するのは平成26年10月末を予定しています。工事の様子は一宮町役場ホームページの『新庁舎建設工事の進捗状況』で適時紹介しています。

秋の叙勲「瑞宝双光章」受章

3区在住の金坂幸夫さんが、平成25年秋の叙勲で「瑞宝双光章」の栄に輝きました。金坂さんは、昭和36年から中学校の教諭として長年にわたり茂原市内の中学校に勤務され、平成元年からは、小中学校の校長などを歴任されました。また、平成10年に一宮町教育委員会教育長に就任され、一宮町の教育現場の指導にご尽力いただきました。今回は、その功績が認められ受章の運びとなりました。



▲金坂幸夫さん

「一宮町公立保育所移設等に関する検討結果報告書」を提出!

10月28日、公立保育所の移設等を検討していた一宮町子ども・子育て会議から「一宮町公立保育所移設等に関する検討結果報告書」が町長へ提出されました。

この報告書の提出を受け、町では保育所整備基本計画策定委員会を設置し、基本計画を策定します。

報告書はホームページに掲載されていますので、是非ご覧ください。なお、1月号にも掲載予定です。

【問合せ】  
福祉健康課 ☎(42)1431



▲報告書を町長に渡す河野会長

一宮町福祉バザーにご協力ありがとうございました

10月19日、第27回一宮町福祉バザーが一宮町社会福祉協議会駐車場を会場に開催されました。

この行事は、一宮町福祉バザー実行委員会(三枝貴治実行委員長)が歳末たすけあい事業の一環として毎年開催しているもので、当日は、焼きそばやとん汁、寿司等の即売がおこなわれ大盛況でした。

11月13日には、実行委員会より千葉県共同募金会一宮町支会長である町長へ、バザー収益金6万円が手渡されました。本年も社会福祉協議会を通じ、地域福祉活動のため、有効活用させていただきます。ご協力ありがとうございました。



▲右から川崎実行委員 三枝実行委員長  
白井社会福祉協議会会長 渡邊実行委員 玉川町長

▼バザー当日の盛況ぶり(1、2区民生委員 伊藤文雄さん提供)



みんなの写真で 町をPR!

観光協会主催による「フォトコンテスト2013」の結果をお知らせします。

- 観光協会会長賞 栄町 弘海和良さん
- 町長賞 いすみ市 熊切正一郎さん
- 特選 茂原市 中村裕隆さん
- 特別賞 茂原市 中村浩二さん

観光協会では引き続き「フォトコンテスト2014」を開催します。町のPRの為にたくさんの応募をお願いします。※「フォトコンテスト2014」の詳細は一宮町観光協会ホームページで確認するか、産業観光課へお問い合わせください。

【問合せ】  
一宮町観光協会(産業観光課内) ☎(42)1425



▲町長賞 観衆と共に(熊切正一郎さん)



▲特選 ダッシュ(中村裕隆さん)



▲特別賞 おっぺし始まる(中村浩二さん)

◀観光協会会長賞 一宮夏の美彩(弘海和良さん)

## 感じた気持ちを言葉に変えて ～ジュニア短歌大会入賞～

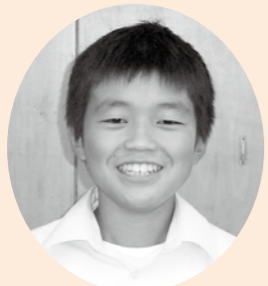
第7回全日本学生ジュニア短歌大会（日本歌人クラブ主催、文化庁他後援）で、町内小中学校から5人が入賞しました。この大会は、ジュニア短歌育成を目的に開催され、小・中学生の部5924首から厳選した、55首の秀作賞の中に選ばれました。



▲岡澤健太さん



▲關谷彩衣菜さん



▲小原桜日さん



▲久我しおりさん



▲慎涼泉さん

- 一宮小学校（6年生） 岡澤健太  
運動会次の日に見たグラウンドは  
消えた白線仲間の足あと
- 東浪見小学校（5年生） 關谷彩衣菜  
ひまわりとせいくらべする  
あさがおがどんどのびてもう夏が来た
- 一宮中学校（1年生） 小原桜日  
あせかいてボールおいかげサッカー一部  
みんなあつくてそらまであつい
- 一宮中学校（1年生） 久我しおり  
不思議だなんてぼくはソテツなの  
いつも遠くを見てるだけ
- 一宮中学校（1年生） 慎涼泉  
位置につく胸の鼓動が止まらない  
ピストル鳴ったさあ風になれ

## アートな気分を満喫！ ～総合文化祭～

芸能と音楽を楽しむ会と文化祭（総合文化祭）がGSSセンターでおこなわれ、たくさんの観客が芸術文化の秋を満喫しました。

10月27日の芸能と音楽を楽しむ会では、22団体が踊りや歌などを披露。中学生ボランティアも司会やステージ係で活躍しました。

11月2、3日の文化祭では、1000点を超える作品が展示され、会期中は約1400人の来場者が、会場をいっぱい芸術作品を鑑賞しました。



## 一宮商業高ビジネス研究部 全国大会出場

11月28日～29日、平成25年度第21回全国高等学校生徒商業研究発表大会が千葉県文化会館で開催され、一宮商業高等学校ビジネス研究部が県代表として出場しました。各ブロックを勝ち抜いた総勢21校が熱いプレゼ

ンを繰り広げました。一宮商業高校は、「～一宮のやる気、元気、本気～一宮町の活性化プロジェクト」をテーマとした研究活動について発表しました。

惜しくも入賞は逃したものの、新たな地域活性化について考えていきたいと意気込みを感じさせる発表に今後の活躍を期待したいです。



## みんな、おめでとう！ ～七歳児合同祝～

来年小学生になる122人の子どもたちをお祝いする七歳児合同祝いが11月15日に公民館で開かれました。

式典に続いて、交通安全協会の人形劇を使った、わかりやすい交通安全教室に子どもたちは大喜び。

最後はいっちゃんと一緒に元気いっぱい笑顔あふれる集合写真の撮影になりました。



## 日本が大好きなケンです！ ～新しい英語の先生～

8月に新しいALT（外国語指導助手）としてケニス・ヘンドリックスさんが着任しました。町内の小中学校で英語を教えています。

皆さん、こんにちは。

一宮町の新しいALT、ケニス・ヘンドリックスと申します。「ケン」と呼んでください。アメリカのオレゴンという州から来ました。オレゴン州のウィラメット大学を卒業しました。大学では日本研究を専攻しましたし、日本では埼玉県東京国際大学に留学したこともあって、日本のことは大好きです。これまでに3回、日本を訪れていますが、千葉県に住むのは今回がはじめてです。一宮町は、とてもきれいな所だと思います。たくさん木があるとところと緑いっぱいところがオレゴンと同じなので、一宮町は私の地元のような感じがしています。

ALTの仕事をする前、私は大学の言語研究室で働いていました。私は、言語はとても大切なものだと思います。世界は年々国際化が進んでいます。言語は、動詞や文法だけではなく、経験と関係もその成分の一つだと、私はとらえています。一宮町でALTとして皆さんと接する間に、言語を通じて新しい経験と関係を作り出せるように頑張ります。

どうぞ、よろしくお願いします。

Kenneth Hendricks



ワラの中から出てきたものは?  
～一宮ネイチャークラブ～

日照り、イノシシ、台風などの困難を乗り越え、11月2日にやっと古代米の脱穀をすることができました。さて、堆肥用に積んでおいた去年の藁を田んぼに返そうとした時、子どもたちが騒ぎだしました。「カメだ!カメの赤ちゃんだよ、カワイイ!」

藁の下に産みつけられた卵から子ガメが孵って、冬眠していたようです。お腹の黄色い模様からクサガメの赤ちゃんと思われる。 「このままじゃかわいそうだから、もとに戻そう」と、子どもたちは再び藁を積み直しました。カメとの出会いは貴重な経験になりました。



▲子ガメ発見!

スポーツを生きがいにして  
～県体育協会功労賞受賞～

県体育協会千葉県スポーツ少年団創設50周年記念事業の一環で、長年スポーツ活動の推進に貢献された、土屋英雄さん(4区在住)に功労賞が授与されました。土屋さんは、スポーツ少年団の指導者として、25年間少年野球の指導に尽力され、現在も審判として活躍。今回、その功績が認められました。



町民のみなさんへ

No.55

水害に備えて

10月15日から16日にかけて襲来した台風26号は、県内各地で観測史上最大クラスの雨量や風速を記録し、一宮川上流の茂原市では床上床下浸水合わせで1千戸を超える大きな被害が発生しました。被災された方々に心からお見舞いを申し上げます。

平成8年9月一宮町を襲った大型で強い台風17号は、1時間に最大雨量56ミリという驚異的な大雨で一宮川の堤防があふれ、町内に床上浸水78戸、床下浸水180戸という甚大な被害をもたらしました。このような水害を再び起こすことがないように一宮川河口から瑞沢川合流点までの約7キロの区間について川幅を約2倍に広げる整備事業が千葉県によっておこなわれ、一宮町5キロの区間は中洲の撤去を残し、ほぼ完成しています。



一宮町長 玉川 孫一郎

川幅が広がり、以前よりかなり安全な川になりましたが、これで大丈夫というわけではありません。一宮川の河川整備の規模は、50年に一度の大雨に対応できる計画となっていますが、松瀧堰より下流で用地の未買収箇所が点々と存在しているため、現在はおおむね20年に一度の大雨に対応できるもので、ハードの対策には限界があります。

県の調査によれば、台風26号により県内約8万人に避難勧告や避難指示が出たが、実際に避難所に避難した人は、自主避難も含め約0.8パーセントの659人にすぎませんでした。

近年は異常気象で集中豪雨や地球温暖化の影響で超巨大台風が発生する危険性が指摘されています。人命を守るためには、迅速な避難が最大の対策です。町でも避難情報の広報体制を強化し、迅速な避難につなげたいと考えておりますのでご理解とご協力をお願いいたします。

スポーツで、町を元気に。  
初めてのフェスティバルイベント  
町民テニスフェスタ2013開催!

11月24日(日)、一宮町主催、一宮町体育協会主管、体協所属・一宮町テニス部運営のスポーツイベント「町民テニスフェスタ2013」が開催されました。例年はテニストーナメントで開催されていたものを今年からフェスティバル形式に変更。芝崎副町長、大場体協会長、鶴野澤体協理事長も応援に駆けつけ、就学前の小さなお子様から高齢の方まで80人を超える参加者が、テニスコートを駆け回り、好天の秋の一日を楽しみました。内容は通常のトーナメント(ミックスタブス)、ちいさな子もラケットを握っての初級テニスレッスン、エンジョイスーツクラブとスポーツ推進員の指導でテニスをアレンジした軽スポーツ・エスキーテニス体験、全員に賞品が当たる当てサード大会、お昼はテニスクラブ員が完璧サポートのパーベキューパーティーと、盛りだくさん。運動不足解消に、家族や友だち同志の絆を深める話題づくりに、たくさんの笑顔でコートは活気にあふれました。



みんないっしょにストレッチ

ちいさな子でも楽しめるエスキーテニス



パーベキューではクラブ員が大活躍

小春日和には家族でスポーツが似合います



運動不足解消とストレス発散はできましたか?

的当ては意外と難しかったようです



トーナメント上位入賞者  
左から  
優勝：富澤・岡本組  
準優勝：岡本・荒木組  
3・4位トーナメント  
優勝：荒谷・田中組

スポーツを真ん中に

一宮町体育協会  
ニュースフラッシュ  
平成25年12月発行 Vol.77

ゴルフ部/野球部/ママさんバレー部/バスケットボール部/卓球部/少年剣道部/剣道部/テニス部/少年野球部/ソフトボール部/グラウンドゴルフ部/バドミントン部/合気道部/空手道部和道会/空手道部剛柔流/柔術部/少年サッカー部/ウォーターマリンスポーツ部/エンジョイスーツクラブ/部活動支援室

一宮町体育協会 検索

町民ゴルフ大会開催!

11月20日(水)、一宮カントリー倶楽部で第55回町民ゴルフ大会が一宮町主催、体協ゴルフ部運営で開催されました。参加者は39人、午前8時56分西コースのアウトとインから一斉にスタート。熱い戦いが繰り広げられました。大会は個人戦と団体戦の18ホールストロークプレーで行われ、個人戦の優勝はグロス84、ネット69.6の石田俊一氏、準優勝は同じく87、70.2の畑場勝氏、団体戦優勝はカナリヤ会という結果になりました。

野球未経験でも楽しめちゃう  
町民スポーツ大会  
「ふれあい野球大会」  
参加者募集中!

写真は過去の大会より

開催日：平成26年1月25日(土) 予備1月26日(日)  
会場：一宮町営野球場  
集合時間：午前8時30分  
予定参加者数：100人  
参加資格：一宮小学校・東浪見小学校の児童及び保護者  
参加費：なし  
携行品：運動しやすい服装/飲み物/タオル/帽子/あればグローブ  
申込・問合せ：小関(42-3199) または一宮町教育委員会(42-4576)  
責任者：飯島康嗣(42-6005)

本ニュースへのお問合せは体協企画広報部・荒木(電話42-8575/E-メール taikyo-ichinomiya@chiba.email.ne.jp)までお願いいたします。



平成26年度学童保育わんぱくクラブ利用申込みのお知らせ  
 ～対象児童の一部を変更、施設1ヶ所を追加します～

問合せ 教育課 ☎(42)4576

学童保育わんぱくクラブは、就労などにより、保護者が昼間家庭にいない児童を対象に、授業終了後の放課後に生活の場を確保し、適切な遊びや指導をおこないます。

クラブは、教育委員会が放課後児童健全育成事業として実施し、運営は、教育委員会から社会福祉協議会へ委託しています。

平成26年度は対象児童要件に、「保護者」の他に「同居・同一敷地内の親族」を追加しました。各家庭で親族等により保育できる場合は、ご協力をお願いいたします。

■対象児童

小学校1学年から3学年の児童で、次のいずれかに該当する場合

- ①保護者および同居・同一敷地内の親族の労働などにより、昼間の時間帯に常時家庭が留守で、児童の保育をできない場合
- ②保護者および同居・同一敷地内の親族が疾病などにより、児童の保育をできない場合
- ③保護者および同居・同一敷地内の親族が家庭にいる病人などの看護にあたるため、児童の保育をできない場合
- ④その他の理由により、保護者および同居・同一敷地内の親族が児童の保育をできない場合

■所在地

- 一宮学童保育わんぱくクラブ  
 (二宮小学校特別教室) ☎(42)4262
- 一宮学童保育わんぱくクラブ・振武館分室(振武館和室) ☎(42)6237
- ※平成26年度新設  
 東浪見学童保育わんぱくクラブ  
 (東浪見小学校特別教室) ☎(42)1730

■利用時間

- 月～金曜日  
 午後2時30分～午後6時30分
- ◆土曜日および夏休み等学校休業日  
 午前7時30分～午後6時30分
- ※児童の学童保育わんぱくクラブへの迎えは、保護者の方でお願いします。
- ※土曜日の利用は、東浪見学童保育わんぱくクラブで実施します。

■休業日

- ◆日曜日・祝日・年末年始(12月29日～1月3日)
- ※その他災害などにより、臨時に休業する場合があります。

■定員

- 一宮学童保育わんぱくクラブ 50人
- 一宮学童保育わんぱくクラブ・振武館分室 20人
- ※原則として3学年の人数になります。
- 東浪見学童保育わんぱくクラブ 30人

介護予防推進員による出張予防教室

問合せ・申込み すまいるサポートセンター ☎(40)1055

今年度も、県主催でおこなわれた介護度重度化防止推進員養成研修に、町から6人の方が受講されました。昨年度受講された5人の推進員と一緒に、各地区で推進員が講師になり、介護予防を目的とした出張予防教室を開催します。

一宮町介護予防推進員

- 村杉 章子 (1区)
  - 鈴木 智子 (1区)
  - 齋藤 恵子 (1区)
  - 藤原 國次 (8区の2)
  - 勝沼 弘至 (枇杷畑)
  - ☆海老沼 泉 (1区)
  - ☆海老沼 照枝 (2区)
  - ☆海老根 由憲夫 (6区)
  - ☆藤原 妙子 (8区の2)
  - ☆飯塚 一枝 (9区の1)
  - ☆川崎 章子 (権現前)
- ☆☆は、今年度の研修を受講した新推進員です。



▲本給自治センターでの「げんきクラブ」



▲1区集会場での「若竹会」

毎月第4月曜日の13時30分から15時30分まで、本給自治センターで「げんきクラブ」という名称で、定期的におこなっています。

また、1区では毎週火曜日の14時から15時まで、1区集会場で「若竹会」の方を対象におこなっています。

出張予防教室では、推進員による、手足の体操、ボール体操、ラップ芯体操、お口の体操、レクリエーション等の介護予防が楽しくおこなわれています。

参加した方からは、「参加するのを楽しみにしています。」「体がすっきりしました。」等の声がありました。

出張予防教室を募集します！

出張予防教室の開催を希望される方は、5人以上のグループで、代表者の方が、すまいるサポートセンターまでお申し込みください。

※開催日時、場所については、ご相談に応じます。

■利用料等

区分	学童保育わんぱくクラブ利用料		利用料	おやつ代(別途負担)
	開始日	終了日		
月～金曜日	月額		7,500円	1,500円
月～土曜日	月額		10,500円	1,800円
学年始め休業日	4月1日	4月4日	2,000円	225円
夏季休業日	7月21日	8月31日	15,000円	2,700円
冬季休業日	12月24日	1月6日	4,000円	525円
学年末休業日	3月25日	3月31日	3,000円	450円

兄弟で利用する場合は2人目以降の利用料が半額となります。

■利用手続

申込みに必要な書類

- ①放課後児童健全育成事業利用申込書
- ②学童保育利用申請に伴う在職証明書(保護者および同居・同一敷地内の親族の就労が証明できるもの)
- ※証明できない場合は、申立書が必要になります。
- ③児童票
- ④保険証の写し(児童名が記載されたもの)
- ⑤その他家庭の状況により提出いただく書類があります。

■申込み

※利用申込書は、教育課・各学童保育わんぱくクラブに用意しています。また、町のホームページからもダウンロードできます。

◆とき

1月10日(金)～20日(月)

※長期休業利用の受付もおこないます。

◆ところ

- ①教育課(平日)  
 午前8時30分～午後5時15分
- ②各学童保育わんぱくクラブ(保育時間内)

■利用決定

※郵送(当日消印有効)も受付します。2月上旬に保護者宛に通知し、3月上旬に説明会をおこないます。※入所の可否は申込順ではありません。定員を超えた場合は、申請書類に基づき、保育に欠ける程度の高い世帯から入所児童を決定します。

『介護予防ボランティア養成講座』受講生募集

問合せ・申込み すまいるサポートセンター ☎(40)1055

高齢者の方が、いつまでも元気にいきいきと生活するためには、介護予防が大切です。

地域で活躍している介護予防推進員をサポーターするボランティアを養成します。介護予防を学び、自らの健康づくりとともに、この講座で学んだことを、ボランティアとして生かしてみませんか。

◆対象者

町内在住で、介護予防活動に関心があり、講座終了後は、ボランティアとして、高齢者が集う場等で、介護予防活動に取り組むことができる方。(できるだけ毎回参加できる方)

◆日程・内容

- 1月17日(金)
- ・一宮町の介護保険の現状、福祉

サービスについて

・高齢者の特徴と対応について

1月24日(金)

・高齢者向けの運動

1月31日(金)

・高齢者の栄養と口腔

2月12日(水)

・みんなで楽しめるレクリエーション

2月18日(火)

・介護予防教室見学

2月27日(木)

・いざという時のための救命救急講習

◆時間

午後1時30分～午後3時30分

◆ところ

一宮町保健センター

◆定員

30人(申し込み先着順)

◆受講料

無料

「イベント5年6月」2013

問合せ 総務課 ☎(42)2112

◆参加費 1000円(昼食代)

◆募集期間 (当日徴収)

◆見学場所 役場新庁舎工事現場・一宮小学校・元総理大臣平沼騏一郎別荘跡地・伊勢化学工業一宮工場・ホテル一宮シーサイドオーツカ(昼食)・一般廃棄物最終処分場エコーパーク長生

◆とき 1月31日(金)

◆集合 午前10時 保健センター前

◆募集人員 30人(定員になり次第、締切)

※午後3時頃解散予定

そうだんごと

人権行政相談

- ◆とき 1月9日(木) 午後1時30分～午後4時
- ◆ところ 保健センター 図書室
- ◆対象 町内在住または在勤の方 ※秘密は守られます。
- ※予約不要
- 【問合せ】 総務課 ☎(42)2112

町長室開放日

町民の皆さんが口ごろ感じている町政に対する提言・要望・意見など「生の声」を直接、町長がお聴きします。

- ◆とき 1月16日(木) 午後1時～午後5時
- ※要予約 一人30分
- 【申込み・問合せ】 総務課 ☎(42)2112

弁護士による法律相談

- ◆とき 1月21日(火) 午後1時30分～午後3時30分
- ◆ところ 保健センター 図書室
- ◆対象 町内在住または在勤の方 ※要予約
- ※相談時間は一人20分
- 【申込み・問合せ】 総務課 ☎(42)2112

お知らせ

町立保育所からのお知らせ

楽しく安全な遊びをしながら、保育所ではお子さまの成長のお手伝いをします。入所前の親子のみなさん、お気軽に希望される保育所にお申込みください。

親子で遊びませんか?

- ◆一宮保育所親子教室「ひまわり組」
- 育児・栄養相談もおこなっています。ぜひお気軽に遊びに来てください。
- ◆とき・内容 午前10時～午前11時
- 1月16日(木) 1才児対象(15組)
- 1月23日(木) 2・3才児対象(15組)
- 【マで遊ぶの】
- ※要予約
- ※駐車場10台可能

映画会・誕生会に親子でいらっしやいませんか?

- ◆映画会 親子でいらっしやいませんか?
- ◆とき 午前10時～
- 1月14日(火) 東浪見保育所
- 「あしたふたの日かじかん」他
- 1月15日(水) 原保育所
- 「12支のはなし」他
- 1月17日(金) 一宮保育所
- 「いたずらっ子トム」他

誕生会

- ◆とき 午前10時～
- 1月22日(水) 一宮保育所
- 1月23日(木) 原保育所
- 1月28日(火) 東浪見保育所
- ※要予約

庭を開放しよう

保育所の庭で遊びませんか? すべり台・ぶらんこ・ボールや砂場遊び道具などがあります。お天気の良い日は体操(10時前後)もしています。一緒にいかがですか?

- ◆とき 午前9時～正午
- (土・日・祭日除く)
- ※予約不要
- ※12月30日～1月3日は3保育所とも庭の開放をお休みします。

【予約・問合せ】

- 一宮保育所 ☎(42)3211
- 原保育所 ☎(42)2514
- 東浪見保育所 ☎(42)2224
- ※駐車スペースが少ないため、お車でのお来所は控えてください。
- ※予約は前日までにお願いします。

子育て相談室「コアラ組」

子育て中のみなさん、ちょっとした疑問や不安なこと、聞いてほしいこんなこと、聞いてみたいあんなこと、ありませんか? 保育所では随時、育児栄養相談をお受けしていますが、「コアラ組」は、保育所長等がみなさんのお話しをうかがいます。

がいます。ぜひお気軽にご予約ください。

- ◆とき 1月10日(金) 午前10時～正午
- ◆ところ 原保育所
- ※予約は前日までに一宮保育所へお願ひします。

子育て支援館「おぼろ」

在宅の親子が安心して遊べる場所「おぼろ」は愛光保育園内にある子育て支援館です。お弁当も食べられますので、ぜひお子さまと一緒に遊びに来てください。

開館時間

- 月～金曜日 午前9時～午後3時
- 予約は要りませんが、登録をいただきます。
- (フランチタイム正午～午後1時 食事前に絵本の読み聞かせがあります。)
- 今月のイベント(要予約)
- ※予約は1ヶ月前から受け付けます。
- 親子体操 対象年齢1歳6ヶ月～1月10日(金) 午前10時30分
- まねっこ保育園 1月24日(金)

支援館休館のお知らせ

- 12月26日～1月4日
- 【予約・問合せ】 子育て支援館「おぼろ」 ☎(42)7424

房総の郷土芸能2013

県内各地には長い間、地域に伝えられてきた歌や踊りなどたくさんのお芸があります。今回は、長生・夷隅地域の郷土芸能を集めて上演します。一宮町からは東浪見甚句保存会が出演します。ぜひご覧ください。

- ◆とき 1月19日(日) 正午～午後5時
- ◆ところ 岬ふれあい会館
- ◆公演内容 東浪見甚句(一宮町)、黒戸の獅子舞(茂原市)、高山田神楽(御宿町) 佐貫季奇(睦沢町) 他
- ※入場無料
- ◆主催 房総の郷土芸能2013実行委員会
- 【問合せ】 一宮町教育委員会 ☎(42)4576

歯科衛生士の復職支援研修会

- ◆とき 1月19日(日)、26日(日)
- ◆ところ 千葉県歯科医師会館
- ◆内容 「未就業衛生士リカバリーコース」 ※参加費無料
- 定員100人(申込先着順)
- 【申込み・問合せ】 千葉県歯科医師会 ☎043(241)6471

「チーパス」が子育て家庭を応援!

千葉県では「子育てサポート日本一」を目指し、県内の全ての家庭を応援するため、「子育て応援!チーパス事業」を実施しています。

■事業の概要

千葉県全体で子育て家庭を応援するため、県内の子育て家庭を協賛事業者が支援する制度です。

■「チーパス」ってどんなカード?

「チーパスの店」(協賛店)でこのカードを提示すると、いろいろな子育て応援サービスを受けることができます。



■「チーパス」の店はどこにあるの? どんなサービスを受けられるの?

- ・「チーパスの店」にはステッカーやポスターが掲示されています。
- ・サービス内容は、割引サービスやポイントサービス、ドリンクサービスなど様々です。
- ・「チーパスの店」やサービス内容は専用ホームページから検索することができます。

■「チーパス」はいつまで使えるの?

平成24年7月2日から利用が開始され、使用の終期は平成27年3月31日。または一番下のお子さんが満15歳になって最初に迎える3月31日のいずれか早い日までです。

■「チーパス」はどこで受けられるの?

福祉健康課福祉グループ(保健センター内)で配布しています。配布の際にはお子様の健康保険証や母子手帳等が必要です。



■一宮町で「チーパス」を使える店舗はどこ? (五十音順)

- 一宮町商工会の協力を得て、一宮町の協賛事業者は現在18店舗あります。(平成25年11月15日現在)
- ・(有)あずまや食品
- ・いたみや履物店
- ・オランダ屋一宮店
- ・(株)角八商店
- ・(有)加納屋薬局
- ・川島測量事務所
- ・(有)久我薬局
- ・(株)K.S.C
- ・こども英語教室 ラボ・パーティ
- ・(有)三芳堂
- ・白鳥のパン
- ・(有)新加藤
- ・千葉銀行一宮支店
- ・(有)ツユサキオート
- ・ナカムラヤ
- ・フナ兼
- ・レストラン白い幻想
- ・Y.C読売センター一の宮

■「チーパスの店」になっていただける協賛事業者の募集をしています!

県全体で子育て家庭を応援するために、千葉県では協賛事業者の募集を随時おこなっています。

【問合せ】

- 千葉県健康福祉部児童家庭課少子化対策室
- 「子育て応援!チーパス事業」担当 ☎043(223)2307
- 「チーパス」専用ホームページ <http://www.chiba-kosodate.jp>

様々なお仕事を引受けします

一宮町シルバー人材センターでは、高齢者の経験と能力を活用し、さまざまなお仕事を引受けしています。

自動車運転

新にここサービス送迎運転  
保育所バス送迎運転

技能職

植木の剪定・大工仕事・塗装  
障子・網戸張り

屋内・外作業

草刈り・草取り・落ち葉掃き  
植木の水やり・お墓の清掃  
物置の整理

管理・集配

施設管理・駐車場整理・ちらし等の配布

家事援助

部屋の清掃・買い物・食事作り  
犬の散歩

事務

一般事務・宛名書き・賞状書  
パソコン入力・集計・調査

その他も承りますので、お気軽にお問い合わせください。  
シルバー人材センターは、営利を目的としない会員組織の団体ですので、一般的に割安で安心です。

会員の仲間になりませんか

○健康のために楽しみながら働けます。  
○社会に貢献ができ、「生きがい」を実感できます。  
○年金以外のお小遣いが手に入ります。  
○新しいお友達が増えます。

会員になるには

会員になれる方

町内在住でおおむね六十歳以上の健康で、働く意欲のある方

入会手続き

事務局にて説明をさせていただきますので、事前にお電話にてご連絡ください。

必要なもの  
証明写真一枚(3cm×2.5cm)  
印鑑

郵便局口座番号(本人名義)

入会金・年会費

入会金 10000円  
年会費 15000円

親睦会年会費 5000円

保険

就業中および就業途上の事故・ケガにつきましては、シルバー保険が適用されます。

【申込み・問合せ】

一宮町シルバー人材センター事務局  
(一宮町社会福祉協議会内)  
☎40177209

会員の声

○一宮カントリー倶楽部で、ディボット直し作業をしています。現役の頃は事務職だったので、シルバー人材センターに入会し、体を動かすようになってから、悪玉コレステロールと中性脂肪が格段に減りました。生活習慣病の予防になっています。

○保育所バスと新にここサービスの送迎運転をしています。生まれも育ちも一宮です。保育所は自分が来た道、にここサービスはこれから行く道だと思い、一宮町に恩返しするつもりで、利用する皆さんに接しています。

○お掃除の仕事をしています。体を動かすことが大好きで、シルバーの皆さんからパワーをもらって、ますます元気になり、仕事に励んでいます。



▲町内ならどこでもすいすい「新にここサービス」



▲草刈りで汗かいた後のビールは美味しいな



▲11月3日農林商工祭にて「会員募集しています」

一宮町保健センター

※対象者に通知している行事については、掲載していないものもあります。詳しくは保健センターにお問合せください。

1月の行事

問合せ：一宮町保健センター内 福祉健康課 ☎(40) 1055

名称	日程	時間	内容・対象	場所
けんこう運動教室	9日(木)	受付13:15~13:30	65歳以上の希望者(筋力アップ体操)	東浪見 コミュニティ センター
成人歯科相談(予約制)	10日(金)	13:30~17:00	40歳以上の希望者※お問合せください	
食生活改善会 地区伝達料理講習会	15日(水)	受付9:20~9:30	町内在住の希望者 ※お問合せください	
マタニティ教室 (第1回目)		受付13:15~13:30	妊婦及びその家族	
乳児相談	16日(木)	受付13:15~14:00	4ヶ月児・7ヶ月児・12ヶ月児 ※7ヶ月児と保護者の方には、あわせて「ブックスタート」があります	
親子ふれあい教室	20日(月)	10:30~11:30	あそびの教室 0歳児(きょうだいの参加も可)と保護者	
けんこう運動教室		受付13:15~13:30	65歳以上の希望者 (物づくり体験)	
育児相談(予約制)	21日(火)	9:00~11:00	子育てに関するさまざまな相談	
マタニティ教室 (第2回目)	23日(木)	受付9:45~10:00	妊婦及びその家族	
B C G 予防接種	28日(火)	受付13:15~13:30	平成25年8月生まれ	
マタニティ教室 (第3回目)	29日(水)	受付13:15~13:30	妊婦及びその家族	
けんこう運動教室	30日(木)	受付13:15~13:30	65歳以上の希望者 (ゲームでエクササイズ)	
あそびの広場	6日(月)・7日(火)・8日(水) 9日(木)・10日(金)・17日(金) 22日(水)・24日(金)・27日(月) 30日(木)・31日(金)		9:30~12:00 13:00~16:00 乳幼児と保護者	
	※絵本の読み聞かせ 17日(金)10:30~11:30 ボランティア「ゆりかご」 22日(水)11:00~11:30 ボランティア「赤とんぼの会」			
健康教室	16日(木)	受付9:45~10:00	65歳以上の希望者 (筋力アップ体操)	



※ カレンダーは1月の予定です。

日	月	火	水	木	金	土
			1 元日 赤口 休 長生八積医院 ☎ 32-3282	2 先勝 休 いちのみやクリニック ☎ 42-1616	3 友引 休 よねもと整形外科 ☎ 40-1065	4 先負
5 仏滅 休 藤島クリニック ☎ 47-3056	6 大安	7 赤口 小中学校始業式	8 先勝	9 友引 人権行政相談	10 先負 子育て相談室「コアラ組」	11 仏滅 第4支団表彰伝達式
12 大安 成人式 休 睦沢診療所 ☎ 44-2236	13 成人の日 赤口 休 清水医院 ☎ 42-2950	14 先勝	15 友引	16 先負 町長室開放日 親子教室「ひよこ組」	17 仏滅	18 大安
19 赤口 休 津谷クリニック ☎ 32-5645	20 先勝	21 友引 法律相談	22 先負	23 仏滅 心配ごと相談 親子教室「ひよこ組」	24 大安	25 赤口
26 先勝 休 秋場医院 ☎ 42-3323	27 友引	28 先負 軍荼利祭	29 仏滅	30 大安 町民提案事業 中間報告会	31 先勝	

休: 休日当番医 (9:00 ~ 17:00) ※ 変更する場合があります。中央消防署指揮情報係 ☎ 24-0119 へお問合せください。

## 1月のごみ収集日

1. コース (1区 ~ 10区)		2. コース 11区 ~ 17区・ (船頭給・新地・宮原・海岸)		3. コース (綱田・東浪見・新浜)	
粗大ごみ	第2金曜日 <b>10日</b>	燃えないごみ	第1土曜日 <b>4日</b> 1月3日の振替収集日	資源ごみ	第1土曜日 (ビン、缶、ペットボトル、他) <b>4日</b> 1月3日の振替収集日
資源ごみ	第3金曜日 (ビン、缶、ペットボトル、他) <b>17日</b>	粗大ごみ	第3金曜日 <b>17日</b>	燃えないごみ	第2金曜日 <b>10日</b>
燃えないごみ	第4金曜日 <b>24日</b>	資源ごみ	第4金曜日 (ビン、缶、ペットボトル、他) <b>24日</b>	粗大ごみ	第4金曜日 <b>24日</b>

☆燃えるごみの収集日は全コース火、木、土曜日です。

## 今月の納期 期日までに納めましょう。

町 県 民 税 (第4期)  
国民健康保険税 (第7期)  
後期高齢者医療保険料 (第7期)  
介 護 保 険 料 (第7期)

**1月31日(金)**

## こども急病電話相談

ブッシュ回線の固定電話からは  
局番なしの⇒#8000  
直接おかけの場合は⇒☎043-242-9939  
相談日時は、毎日夜間 19時~22時  
なお、緊急・重症の場合は迷わず「119」へ

## 夜間急病診療所

☎24-1010 (茂原消防署のうら)  
・診療科目 内科・小児科・診療時間 20:00~23:00  
夜間急病診療テレフォン案内  
☎24-1011 (19:00~翌朝6:00)